

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号：

2021-034

① 試料・情報の利用目的及び利用方法

・研究課題名：乳腺画像診断に基づく乳腺疾患の診断・治療の適正化および安全性の検証

・目的：本研究の目的は、当院の乳腺疾患患者において各画像診断に基づく診断・治療の適正化および安全性の検証をし、今後の乳腺疾患診断の一助になることを目的とします。

・研究期間：本研究の承認日～2026年3月31日

・研究対象：2007年4月1日～2025年12月31日

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

：この研究では、①臨床所見〔年齢、性別、身長、体重、閉経状況、病歴に関する情報（本人の既往歴、乳癌の家族歴）、病期〕 ②検査画像（マンモグラフィ、乳房超音波、乳房MRI、（SPECT-）CT、骨シンチグラフィ、PET-CT） ③画像所見（乳房の構成、病変の有無・位置・所見、診断カテゴリー・結果） ④病理所見（診断、組織学的所見、病期、受容体、Ki67） ⑤血液所見（腫瘍マーカー） ⑥治療の内容（外科治療・放射線治療・薬物療法） ⑦ 予後（再発の有無、生死）を、匿名化した状態で調査を行い解析します。

③ 利用する者の範囲

：当院で研究責任者は、乳腺腫瘍科の松浦一生です。

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

：乳腺腫瘍科の大崎昭彦です。